

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	平成29年10月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	平成29年10月26日（木）午後 1 時30分
会議時間	午後 1 時30分から午後 3 時03分まで（1 時間33分）
場 所	袋井市立笠原こども園
出 席 者	鈴木典夫 教育長 前嶋康枝 委員 上原富夫 委員 豊田君子 委員 大谷純應 委員 (計：5人)
欠 席 者	無し
傍 聴 者	4人
当局出席者	大河原幸夫 教育部長 早川俊之 教育企画課長 川村佳典 おいしい給食課長 乗松里好 すこやか子ども課長 鴻野元希 育ちの森所長 平野邦孝 学校教育課長 杉山明子 生涯学習課長 山本義孝 袋井図書館長 伊藤千ひろ 教育企画課総務企画係長 (合計：9人)
会議に付した 事件	別紙「平成29年10月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

平成 29 年 10 月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：平成 29 年 10 月 26 日（木）午後 1 時 30 分開会

場所：袋井市立笠原こども園

会 議 日 程

日程第 1 開 会

日程第 2 会議録署名委員の指名

日程第 3 会議録の承認

日程第 4 教育長報告

日程第 5 教育部月例事業報告

日程第 6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）協議事項

協第 48 号 幼小中一貫教育の推進（学力の向上）について

協第 49 号 袋井市いじめ問題対策連絡協議会委員の解嘱若しくは解任又は委
嘱若しくは任命について

（2）報告事項

報第 108 号 袋井市保育所等事業費補助金交付要綱の一部改正について

報第 109 号 平成 29 年度笠原こども園園庭整備及びプール建設工事について

報第 110 号 広島平和記念式典への中学生代表団の派遣報告について

報第 111 号 「イングリッシュ・デイキャンプ in ふくろい」事業報告につ
いて

日程第 7 その他

（1）連絡事項

ア 幼小中つながる通信 vol. 29～vol. 32

イ 平成 29 年度第 4 回「新袋井フォーラム講座」チラシ

ウ 平成 29 年度 東京藝大交流事業 結果報告と作品展示について

エ 月見の里学遊館ふるさと応援プロジェクト「木村真弥&東京混声合唱団 ニ
ューイヤークンサート」チラシ

オ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成 29 年 11 月号

（2）次回定例会等の予定について

11月定例教育委員会

11月22日（水）午後1時30分～ 袋井学校給食センター

(3) その他

平成29年度 第2回袋井市総合教育会議

10月27日（金）午前10時～正午 袋井市役所4階庁議室

第58回 静岡県市町教育委員研修会

11月8日（水）午後1時～ 沼津リバーサイドホテル

日程第8 閉 会

(午後3時03分閉会)

平成 29 年 10 月 袋井市教育委員会定例会 会議録（要旨）

1 開会

●鈴木教育長

それでは、ただ今から、平成 29 年 10 月袋井市教育委員会定例会を開会させていただきます。

2 会議録署名委員の指名

●鈴木教育長

袋井市教育委員会会議規則第 16 条第 2 項の規定に基づき、前嶋康枝委員 及び 豊田君子委員 を指名いたします。

3 会議録の承認

4 教育長の報告

●主な報告事項

- ・教育委員視察研修（10 月 5 日）
 - ・彫刻のあるまちづくり推進委員会（10 月 12 日）
 - ・第 3 回社会教育委員会（10 月 18 日）
 - ・保育所長会（10 月 19 日）
- その他は資料のとおり

5 教育部月例事業報告

●教育企画課

- ・平成 29 年度ありがとうキャラバン（10 月 26 日、11 月 12 日、19 日）
- ・平成 29 年度徳育推進心ゆたかな人づくり講演会（第 3 回新袋井フォーラム講座）
- ・第 14 回袋井市子ども読書活動推進講演会「絵本と鳥の巣の不思議」（10 月 21 日）

●学校教育課

- ・授業改善推進校研修会（10 月 23 日、11 月 15 日、20 日）

●すこやか子ども課

- ・静岡県児童館連絡協議会児童厚生員研修会（9 月 29 日）
- ・静岡県児童館連絡協議会児童館長研修会（10 月 12 日）

●生涯学習課

- ・東京藝大交流事業（10 月 7 日、8 日）
- ・袋井まつり等祭典補導（10 月 7 日、8 日、14 日、15 日）

- ・ふくろい市民映画「MagicTown」上映会（10月8日）
- ・平成29年度第3回社会教育委員会（10月18日）

[質疑・意見]

なし

6 議事

【協議事項】

(1) 協第48号 幼小中一貫教育の推進（学力の向上）について

●学校教育課長

資料の25ページに、本年度の全国学力・学習状況調査の問題があります。国語の4問目を今から3分で皆さんに実際にやっていただきたいと思います。

実は、このような問題が7問あります。8割の児童は時間内に解けています。33ページの2問目をご覧ください。5ページにわたっていますが、これをおおよそ12分で解く必要があります。この中には、60字以内で書く問題もあります。それも、いくつか条件を入れて書く必要があります。このように、一つの問題の中からあれもこれも考え、分類し、何が必要とされているのか条件を取り出し、条件に合わせて制限時間内に作る。これが、今、国が求める考え、思考ということです。これを子どもたちに身につけさせなければならないということで、本市では幼小中一貫教育を行っています。

それでは、1ページに戻ります。学力向上には、読む力と書く力が必要です。それから、家庭学習の充実、これは復習をきちんとやるということです。復習をやる、やらないで、はっきりと優位差があります。また、テレビゲーム等との付き合い方ですが、自分で時間を決める等計画的に取り組んでいる児童生徒については成績がいいです。これからの時代に求められる資質・能力については、先ほどの問題を解くような思考力、学びを人生や社会に生かそうとする力。これからは、社会に開かれた教育課程といわれるように、地域と学校がより密着した中での体験的な学習ということで、先人的な知恵等をお借りして学校の授業を進めていかなければならないと考えています。従来のように、覚えればいいだけの学びではなく、自分の考えを持ち、相手の考えを聞き理解をして新たな考えを生み出すという、主体的で対話的で深い学び、まず自分からやってみようという学力が必要となります。データの的にも、家庭で学校のことを話す子どもは能力的に発揮できています。

11ページにあるとおり、新学習指導要領では、何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶかということが求められるところです。このような力を身につけるためには、子どもたちに手立てを教える必要があります。このために、本市では標準カリキュラ

ムを作成しております。例えば、分類しなさい、そこから抜き出してごらん、比較してごらんなど、考える力の具体的な方策を示します。それをどのように分類するのかということが思考スキルです。このような部分に、これからの学校は力を入れていくということになります。その他詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●上原委員

今までまたは現状の学校教育にカリキュラムは存在しているか。

●学校教育課長

学校には年間指導計画というものがあり、これがそれにあたります。しかし、もっと思考について深めてみようというような、特出させたカリキュラムはありませんでした。本市では、考えるという思考スキルをこの年間指導計画の中に埋め込んだものが、新しい標準カリキュラムになります。

●上原委員

これからのカリキュラムは、思考力、判断力、表現力にもっと注力したカリキュラムということか。

●学校教育課長

2050年まで見越したときに、知識だけでは我々は生きていけない、思考を伴っていかねばなりません。AIとかロボット産業の時代となっていきますので、人間としての機能が失われていきます。プログラミング教育が新しい学習指導要領に入ってきますが、ロボット等の原理を小学校から学びます。それよりも人間らしい思考が瞬時のうちにできるような力が要求されるということです。

●鈴木教育長

教育課程とは、学校で行っている教育活動全体をいいます。本市が言う標準カリキュラムとは、その中で、教科指導計画といったほうが適当だと思います。全ての教科指導を通じて、どういう力をつけさせるかというところに焦点化したもの、それを本市では標準カリキュラムと言っています。これまでも教科指導のカリキュラムはあったわけですが、これからは、思考スキルの、比較する、順序立てる、理由づけるなどを、これに組み込んでやっていくということです。小学校1年から中学校3年まで思考スキルを組み込んでやっていくことで、最終的には、子どもたちが自分で大きな課題解決に向けて取り組めるようにするということです。

●上原委員

子どもたちが、ある課題について、どのパターンを使ったらいいか瞬時に判断する力を育みたいということか。

●鈴木教育長

子どもたちに、ただ考えろというのではなくて、「〇〇だから、〇〇である」というようなパターンを使って考える、表現することを教えます。考え方のマニュアルを、視覚化して、定型文化します。

●前嶋委員

学校現場には、どの程度このことについて広まっていますか。

●学校教育課長

市内小中の代表者数名で意見交換をしているところです。

●前嶋委員

これはもう、やっていく方向で進めるしかないと思います。あとは、いかに教職員の皆に、これを使うとやりやすいかということ伝えるかです。

●学校教育課長

考えることが苦手な生徒でも取り組みそうなものが、この思考ツールだと考えています。

●大谷委員

草加市では、カリキュラムがチャートになっていた。前のどこでつまずいたのかわかるのでよいと思った。

●前嶋委員

標準カリキュラムの表は、全て埋まっていなくても、とりあえずは学期ごとのレベルでもいいので、進めるとよいと思います。

●鈴木教育長

このほかに、語彙力を上げるということもあります。思考スキルを使うためには、言葉を知らないとできません。学力の低い子どもたちは、先生の話す言葉の意味が理解できていないという研究もあります。語彙力についてはこの中にはありませんが、考える必要があるかもしれません。

その他、特に御意見等ないようですので、本案は、原案のとおり承認することとします。

(2) 協第 49 号 袋井市いじめ問題対策連絡協議会委員の解嘱若しくは解任又は委嘱若しくは任命について

●学校教育課長

本件は、年度末の人事異動に伴い委員の変更が生じたため、委嘱若しくは任命するものです。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認することとします。

【報告事項】

(3) 報第 108 号 袋井市保育所等事業費補助金交付要綱の一部改正について

●すこやか子ども課長

本件は、国及び県の補助金に新たに対象事業が加わったことに伴い、本市が保育所に交付する補助事業に3つの事業を新たに加えるものです。詳細は資料のとおり。

[質疑・意見]

●上原委員

不審者対応用のさすまた、カラーボールなども対象になりますか。

●すこやか子ども課

さすまたは各園に設置済みです。各園で防犯対策はされておりますが、今回は上限 90 万円ということで比較的金額の大きいものについて補助することができます。

(4) 報第 109 号 平成 29 年度笠原こども園園庭整備及びプール建設工事について

●すこやか子ども課長

本件は、旧園舎の解体工事が本年 8 月に完了したことから、こども園の園庭、駐車場、調整池、倉庫、遊具等を整備するとともに、プール、屋外トイレ等を建設するものです。これをもって笠原こども園のすべての整備が終了いたします。園庭については、児童クラブの子どもたちも利用するので、小学校低学年まで利用できるような遊具を設置します。なお、0 歳から 2 歳は中庭を使って遊ぶので、安全面には配慮しています。

[質疑・意見]

なし

(5) 報第 110 号 広島平和記念式典への中学生代表団の派遣報告について

●学校教育課長

本件は、8 月 5 日～6 日に市内中学生 24 名が広島平和記念式典に参加いたしましたので報告いたします。

[質疑・意見]

なし

(6) 報第 111 号 「イングリッシュ・デイキャンプ in ふくろい」 事業報告について

●学校教育課長

前回の定例教育委員会の中で、本件についての感想などについて御質問がありましたので、報告いたします。子どもたちは前向きで、報道機関にも放映されました。この取り組みを活かして、本市の英検 3 級の合格率を上げること、また、2019 年ワールドカップのボランティアの増員などにつなげていけたらと思っています。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

この事業は、ワールドカップまでは続けますか。

●学校教育課長

その予定です。なお、本年度の英検については、別資料「つながる通信」にありますので、御覧ください。

7 その他

8 閉会

(午後 3 時 03 分閉会)